



● 城東地区 ●
 1958 世帯
 男 1726 人
 女 1845 人
 合計 3571 人
 R5.1.1 現在

北上横田町公民館改築

北上横田町は58戸程の小さい町会で、高齢化がかなり進んでいると感じています。

松本市の統計では、北上横田町は94世帯194人となっていますが、町会加入されている世帯は約6割という事になります。この加入率が多いか少ないかは、別の議論にお任せする事とし、北上横田町の公民館に関して、少しお話ししようと

思います。

北上横田町公民館は、昭和22年6月27日に建物の登記が行われているので、その頃建てられたと思います。75年程経っており、かなり古い建物になります

が、その間修繕等行われていたので現在も使われています。現在の公民館の横には家屋も建てられて



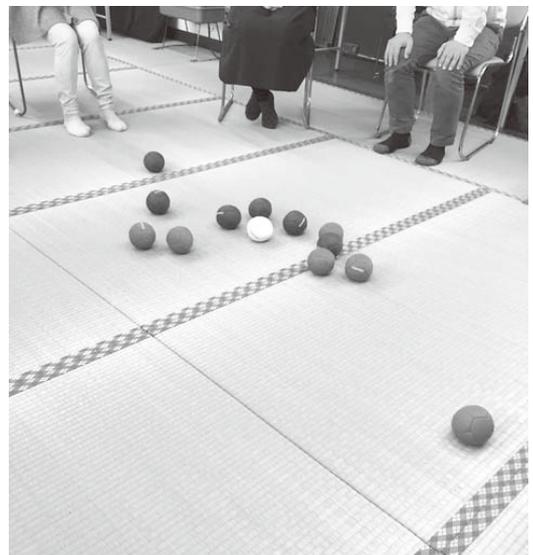
いきましたが、その建物を撤去し、町会そのものも高齢化が進んでいるので、高齢者の方も利用しやすい様に、リフォームをしていただきました。

この公民館では、毎週水曜日に有志が集まって、百歳体操を行っています。その中で月に一回百歳体操の時間に講師の方をお招きし、体操の指導をしていただいています。この百歳体操に來られる方の中に、車椅子で來られる方がいらっしゃり、公民館の中に入るまで

が大変な様子でしたので、車椅子の方も、少し楽になる様にリフォームをしていただきました。

公民館が建てられた頃には、この様な事は想定されていなかったと思われ、バリアフリーにはなっていないので、車椅子の使用という事も想定されていなかったと思われ、車椅子の方には使いにくい公民館だったと思います。

今回のリフォームにあたり、公民館の中の備品も確認してみたところ、多くのお皿、茶碗、お銚子、とっくり等があり、どうしてこんなにあるのか分からなかったのですが、以前は法事、お葬式等を公民館でやっていたので、この様な物が必要だったとの事でした。今は公民館でその様な行事が行われる事も無くなっています。町内の公民館だけ



ポッチャで交流する参加者

でなく、町内に住む方の年齢構成も大分変わってきていると思われ、松本市の65歳以上の構成比は28.4%ですが、城東地区は31.3%です。北上横田町の構成比は分からないですが、城東地区は松本市の中でも少し高齢化が進んでいる様です。65歳以上の高齢者の割合が21%を超えた社会を超高齢化社会と呼ぶそうですので、既に超高齢化社会となっているので、今までと同じ様な事を維持していく事は難しくなっていると思えます。公民館のリフォームもそうですが、変化に対応してやっていく事が大事だと思います。

(北上横田町会 川上明)

【地震体験訓練】を行い、多くの方々と地震の怖さと地震への備えを学びました。

十月十六日 (日) 快晴
コロナ感染予防対策がや
や緩和され、経済活性化策
などが導入された初めての
日曜日、地震体験訓練を城
東地区福祉ひろば・元町児
童館園庭で実施しました。

●当日の参加者

岡の宮町会：11名
岡の宮文園町町会：9名
城東地区防災部員他：16名

福祉ひろばにおいて、松
本市社協・地域福祉課の方
より、「防災講習会」を3回
に分けて講習していただき
ました。



松本広域消防局丸の内消
防署の方に地震体験車両を
搬入いただき、過去国内で
発生した地震の揺れ具合を
体験させていただきました。

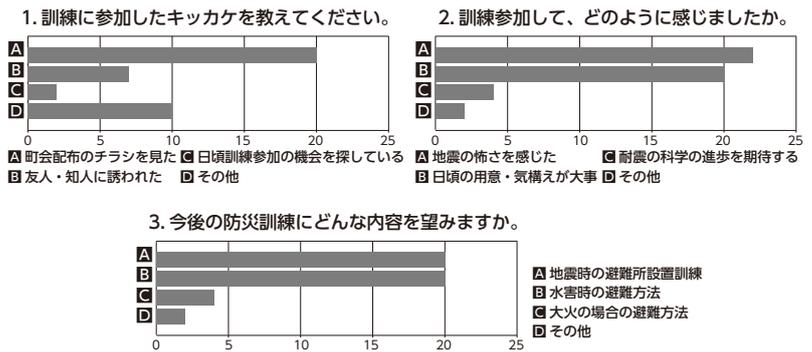


■所感
●地震体験訓練に参加・及び主催者側として

冒頭にも記載したように、
コロナ禍により行動制限さ
れていた中で、やや緩和さ
れ、お出かけ日和にもかか
わらず、多くの方々に参加
いただき、ありがとうございました。

地震が発生したら、身の
安全を確保し、家族の安全
確保のため、日ごろの備え
が重要であり、いざ避難す
る際には、近隣の方々と声
を掛け合いながら非難し、
避難所では節度ある行動と
お互いに協力しあうことが
できるように、普段から顔
の見える関係づくりが大切
と改めて気づかされました。
大きな揺れが発生した際、
まず何が大切かと言ったら、

身の安全確保。
小さい頃から、机の下に
潜り込むと学んできました
が、大きな揺れでは机も動
いてしまうため、頭部の保
護や動かない物にしがみつ
くことを改めて学びました。
自宅では棚からの落下物
や窓ガラスの破片などの被
害に遭わない安全スペース
を確保することも重要、家
族の安否確認・連絡手段を
決めておく、自助共助も大
切。車を運転していたら、
ハザードランプを点灯させ、
スピードをゆっくり落とし、
停車させる。など。
いろいろと書きたいこと
がありますが、アンケート
結果から、
◆今後の防災訓練にどんな
ことを望むか
①地震発生時の避難所設置
訓練
(コロナ感染予防レベル5
により学校の規定により
延期)
②水害時の避難方法
といった声が多いため、
城東地区防災部会の方々
と協議しながら、重
要と思われることを皆さ
んへ展開していきたいと
考えております。



2019年 台風19号に
より、千曲川が氾濫し、長
野・穂保地区での甚大な被
害が発生した際、女鳥羽川
も避難警報が発令されまし
た。また、温暖化現象により
各地で線状降水帯を伴う洪
水や土砂災害の被害が毎年
のように発生しています。

■今後やってみたいこと

女鳥羽川周辺で、温暖化
による線状降水帯などの大雨
が発生した際は、自然災害が

起きる危険性があり、自然災
害に対する防災・減災・避難
行動に関する活動と、温暖化
防止活動についても行ってい
きたい。
・線状降水帯が発生する気象
条件。
・自然災害に対する日頃の備え。
・現状の避難警報では、聞こ
え難い、分りにくいとい
う声が多いが、どうやっ
たら避難警報を地域に周知で
きるか。
所管する部門の方々への相
談・確認と地域への情報展開

■最後に

地震体験訓練に参加いた
だいた方々、社協、丸の内
消防署、スタッフの皆様、
城東地区福祉ひろば・児童
館を活用させてもらい、城
東地区の多くの方にご理解
とご協力いただき、誠に有
難うございました。
(岡の宮文園町町内公民館長
佐藤 敬)